

再生を「建替か改修か」といった2者択一の視点で見てしまうと、解決先は限られ同意形成も容易ではありません。

少し、視点を引いて

- ・ これからのライフサイクルの中で、どんな住まいが必要か？
- ・ 暮らしで改善が必要と思われる団地（まち）の環境は？

といった内容から話し合って、共通目標を作りましょう。

また、目標実現に向けては、団地内部だけで解決しようとするのではなく、経験とノウハウを持った外部の人や企業・組織とのコラボレーションも有効です。

団地再生支援協会は、こうした皆様の団地（まち）づくりのお手伝いをしていきたいと考えています。気軽にご相談ください。

ライフサイクルと住まい

□生活設計を考える。

- ・ 世帯構成にあった住宅
- ・ 高齢者融資等を活用した生活設計
- ・ 建替を契機とした住替えという選択

「まち」再生の発想

□街として団地環境・価値形成を考える。

- ・ 買い物などの居住支援機能
- ・ 子育て支援、高齢者サービス
- ・ 団地居住者の若返り（世代ミックス）

コラボレーション

□団地再生への参加者

■民間企業

- ・ リース方式設備更新／所有者非居住住戸の再生とリーシング

■N P O / 自治体

- ・ 子育て世代／高齢者向け支援
- ・ 居住者像に合わせた公園や公共施設再整備